

Vol. 4

会津レクリエーション公園利活用懇談会

『会津レクリエーション公園利活用に係る意見交換会』を開催しました！！

地域の方々とともに会津レクリエーション公園を利用した地域活動について話し合う「会津レクリエーション公園利活用に係る意見交換会」を開催しました。

今回は、2月20日に開催した「社会実験（雪合戦）」の会場における地場産品の販売についての感想と、地元湊地区にとって身近な「会津レクリエーション公園」で「何ができるか、どのように活用したいか」などについてご意見をいただき、その方策について意見交換を行いました。



■意見交換会の様子



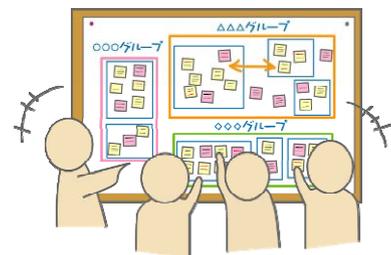
■意見交換会の様子



■意見交換会の様子

会津レクリエーション公園利活用に係る意見交換会の開催概要

- 【日 時】平成22年3月3日(水) 13:30~15:30
 【場 所】会津若松市 湊公民館
 【参 加 者】会津レクリエーション公園周辺の区長、地域活動団体、
 会津若松市から計16名
 【目 的】「会津レクリエーション公園を利用した地域活動を考える」



雪合戦 in 会津レクリエーション公園での活動報告！！

会津レクリエーション公園の冬場の利活用を考える社会実験として、平成22年2月20日に「雪合戦」が試行的に開催されました。

当日は、地元湊地区から“ほろむいイチゴ四季の里実行委員会”の皆さん、南会津町から地域おこし団体“湯けむりの郷”の皆さんが地場産品の販売や地域のPR、参加者への豚汁の提供などを行いました。

多くの来園者と交流ができ、来園者からは「地域の方々と話をして面白かった」、「豚汁がおいしく、おもてなしが良かった」などの声が聞かれました。



■地場産品販売も行われました



■雪合戦は多くの参加者で賑わいました



■豚汁や郷土食“しんごろう”が振舞われました

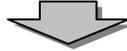


意見交換会での主な意見

会津レクリエーション公園での社会実験（雪合戦）やこれまでの活動の反省踏まえ、以下のような意見が出されました。

○地元での活動の状況

- ・ 地元野菜の販売、イベント時の食材等の提供を行っている
- ・ 現在は、会津若松市主催のイベント等の参加している
- ・ 今後も活動を続け、湊地区の高原野菜などをPRしていきたい
- ・ イベント等の話があれば、積極的に参加し、協力して行きたい



○現在の地域活動における課題

- ・ 近隣には直売所など、団体に利用できる場所、定期的に利用できる場所がない
- ・ 今までの活動では情報発信等が不足していた



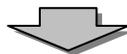
○会津レクリエーション公園を利用する上での課題

- ・ どこで何ができるのか、明確な使用条件があれば、地元としての参加を検討できる
- ・ 公園利用のルールが緩和され、物販等で採算が確保できれば、地元としても参加できる
(⇒現在も「地域振興に寄与するイベント」では物販も可能)
- ・ どのように周辺地域に対してPRしていくかが課題（イベントは1つのツールとして活用可能）



○会津レクリエーション公園を活用する方策 ⇒ “PRからはじめる”

- ・ まずは、会津レクリエーション公園を利用したイベント（鶴ヶ城ウォーキングや雪合戦など）に積極的に参加し、PRする
- ・ 地元主催のPRイベント（二地域居住PRイベント、地産地消祭りの開催など）を実施する



○継続した取組みへの展開

- ・ 継続的な取組みを行うためには、自分たちでやりたいことを見つけることが必要
- ・ イベントスケジュールにあわせた活動計画を立て、計画的に取組んでいくことが必要
- ・ 補助金に頼らずに自ら収入源を確保し、継続的な取組みとして展開させることが必要

※会津レクリエーション公園に関すること、懇談会に関することなどについてご意見やアイデアをお持ちの方は、お気軽に下記お問合せ先までご連絡ください。

お問い合わせ先

福島県 会津若松建設事務所 企画調査課（担当：福島）

〒965-8501 福島県会津若松市追手町 7-5

Tel : 0242-29-5455 Fax : 0242-29-5459